

事業所名

就労準備型放課後等デイサービスHilo

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和6年

10月

1日

| | | | | | | | |
|-----------|--|--|-----|---------|--|--------|--|
| 法人（事業所）理念 | 共育（共に生きる、共に育つ） 「感謝の気持ちを忘れないこと」 「各事業所が地域の駆け込み寺となれ」 | | | | | | |
| 支援方針 | 小学生～高校生を対象にした就労準備型放課後等デイサービスです。広大な自然の中で身体を動かすことができ、お子さんの特性に合わせ先を見据えた「就労体験」「就学体験」ができます。就学や就労へのHilo「結ぶ」架け橋となるよう適切かつ効果的な個別、集団療育を行うものとします。 | | | | | | |
| 営業時間 | 9時 | 30分から | 18時 | 30分まで | 送迎実施の有無 | (あり)なし | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 健康状態を把握するため毎日の検温測定を行います。 カレンダー、曜日、文字や絵などを提示し、視覚的支援を行います。 毎日の活動スケジュールを設定し生活のリズムを図ります。 | | | | | |
| | 運動・感覚 | 室内外でも身体を動かせるようラジオ体操や鬼ごっこなど運動遊びを行い戸外活動には散歩を取り入れて軽運動を行います。 感覚過敏の子にはイヤーマフを用いて環境設定を行います。 | | | | | |
| | 認知・行動 | 活動のスケジュールをもとに小集団でのゲーム遊びを取り入れ時間の認識を行います。 日付けや曜日、天気の把握と数の概念の認識を行います。 季節ごとにあった就労体験活動（チューリップの球根植え・さつまいも・じゃが芋掘り等）の興味関心を育んでいきます。 | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 活動の振り返りをしながら挨拶を通して言語のコミュニケーションを図ります。 感情表現として文字や絵を提示し、視覚的支援を行います。 個別において机の仕切りある環境の中で学習時間を設けます。 | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 遊びを通して小集団で行動する機会、ルールを理解する機会、役割分担する機会を設けます。 地域の方と交流を深め、イベントを開催します。 | | | | | |
| 家族支援 | ご本人やご家族に応じて相談や面談の機会を設けてご家族に寄り添い対応していきます。きょうだい会のイベントのお知らせ等 | | | 移行支援 | 本人の強みを生かせるように様々な就労体験を通してチャレンジしていく情報を共有しながら、その子にあった支援をいたします。 | | |
| 地域支援・地域連携 | 事業所内での様子や出来事などは、ご家族や各関係機関へも情報共有いたします。 | | | 職員の質の向上 | 社会福祉施設新任研修、アンガーマネジメント研修、権利擁護・虐待防止研修 各研修後の事業所内研修報告等全職員が利用児童に対して同様の支援ができるようにします。 | | |
| 主な行事等 | ・奉仕活動・餅つき大会・メリーカー祭・ハロウィン、クリスマス会、お楽しみ会イベント・親子レクリエーション・毎月の子ども食堂体験活動 ・お出かけの機会（図書館や児童館などの公共機関での活動）・共育会ハイキング・いちご狩り・ブルーベリー狩り・藍マンゴーの収穫体験等 | | | | | | |